その他の公衆無線LANサービス一覧

iPadでは、ソフトバンクWi-Fiスポット以外の公衆無線LANサービスも利用できる。どんな公衆無線LANサービスがあるのか、アクセスポイントに接続するには具体的にどのような手順で行うのか、その一例を紹介してみよう。

iPadで利用できる主な公衆無線LANサービス

各社が提供する公衆無線LANには、利用できるエリアや料金に違いがある。ソフトバンクWi-Fiスポットは、JR駅構内や空港、ホテルを始めとする公共施設、マクドナルド、ルノアール、ドトールなどの店舗で利用できるが、自分の行動範囲になければ意味がない。そんな時は、別の公衆無線LANサービスを利用することも検討してみよう。基本的には、事前の契約が必要な有料サービスが主だが、中には無料で使えるサービスや、店舗が独自に開放している公衆無線LANもある。自分がよく出かけるエリアに、どんな公衆無線LANがあるか事前に調査しておくことも大事だ。会員向けに低価格で公衆無線LANを提供しているプロバイダもある。

iPadで利用できる主な公衆無線LANサービス

サービスを提供しているお店でも、店舗によっては利用できないところもある。どの公衆無線LANサービスが利用できるか、入り口付近にステッカーを貼っているショップもあるので注意して見てみよう。

サービス名	事業者	価格	主なアクセスポイント	備考
ホットスポット	NTTコミュニケーションズ	月額399円、819円、1,680円	新幹線N700系、東京メトロ駅構内、空港、プロント、モスバーガー、タリーズコーヒーなど	プランにより利用可能なポイントが異なる、1日500円のプランあり
Mzone	NTTドコモ	月額1,575円	ドコモショップ、東京メトロ駅構内、空港、ホテル、ロッテリア、プロント、タリーズコーヒー、スターバックスコーヒー、モスバーガーなど	FOMA契約者は月額840円、日額515円プランあり
FREESPOT	FREESPOT協議会	0円	一部のホテル、飲食店など	
livedoor Wireless	livedoor	月額525円	山手線圏内各所、ルノアールなど	
WIRELESS GATE	トリプレットゲート	月額380円（ヨドバシカメラオリジナルプラン）	フレッツ・スポット、BBモバイルポイント、livedoor Wirelessと共通	1日380円プランあり
Wi2 300	ワイヤ・アンド・ワイヤレス	月額380円（ビックカメラオリジナルプラン）	独自エリアのほか、BBモバイルポイント、livedoor Wirelessと共通	IEEE802.11nの通信に一部対応

※喫茶店などはすべての店舗で提供しているわけではありません。

知っておこう iPadの購入で利用可能なWi-Fiサービス

iPadを購入したユーザーは、ソフトバンクが提供する1万8,000ポイントの「ソフトバンクWi-Fiスポット」を無料で使用することができる。利用できるポイントは、スターバックス、ドトール、ルノアール、カフェ・ド・クリエなどのカフェ、サブウェイ、マクドナルドなどのファストフード店、スープストックトウキョウ、焼肉屋さかい、白木屋、銀だこ、仙台平禄、ペッパーランチなどの飲食店、JALやANAなどのラウンジ、主要駅やホテルなど、多くのスポットに対応している（http://mb.softbank.jp/mb/service_area/sws/）。